

Quality Teaching for All Learners

京都大学大学院教育学研究科教育実践コラボレーション・センター E.FORUMでは、2025年8月に「Quality Teaching for All Learners」というウェブサイト(以下、QTAL [キュータル] サイト)を開設しました。学校教職員、教育委員会関係者、教育支援職、その他子どもの支援に携わる専門職、及び教育機関に所属する方々であれば、無料でご登録いただけます。ぜひ会員登録をお願いいたします!

QTALとは.....

すべての学習者に質の高い教育を保障したいという願いを込めて、教材 や研修のコンテンツを提供するサイト(※)です。会員登録いただきま すと、単元指導計画、デジタル教材、研修動画などの会員限定コンテン ツを閲覧・利用することができます。

※本サイトは、内閣府によるSIP(戦略的イノベーション創造プログラム)の課題「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」における研究開発テーマ「真正で探究的な学びを実現する教育コンテンツと評価手法の開発」(研究開発責任者:松下佳代)の一環として構築いたしました。

会員登録はこちらから



https://qtal.educ.kyoto-u.ac.jp/









<問合せ先>

京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センターE.FORUM e-mail: <u>e-forum.qtal@educ.kyoto-u.ac.jp</u> (QTAL担当)

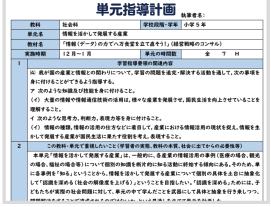


QTALには、下記のようなコンテンツが掲載されています。



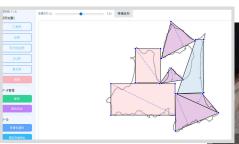
パフォーマンス評価に関するコンテンツ

パフォーマンス評価とは、知識やスキルを活用して思考・判断したり探究したりする力を評価する 方法です。QTALでは、パフォーマンス課題を取り入れた単元指導計画に加え、児童・生徒がより 興味・関心をもって取り組めるような各種デジタル・コンテンツを提供していきます。教材の一部 のみを使用するなど、カスタマイズも可能です。









シミュレーター教材







※本デジタル・コンテンツ開発は、内閣府によるSIP(戦略的イノベーション創造プログラム)の課題「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」における研究開発テーマ「真正で探究的な学びを実現する教育コンテンツと評価手法の開発」(研究開発責任者:松下佳代)の一環として行っています。



「『生きる』教育」に関するコンテンツ

「『生きる』教育」とは、子どもたちが直面する「人生の困難」を解決するために必要な知識を習得し、友だちと真剣に話し合うことで安全な価値観を育むことをめざす教育です。QTALからは、単元指導計画に加え、教材・教具のデータ等のダウンロードが可能です。研究会のアーカイブ動画もご覧いただけます。



